



発行 特定非営利活動法人 日本ハビタット協会
(発行責任 伊木 常昭・編集責任 山本 博子)
2010 年 05 月発行

〒102-0083
東京都千代田区麹町 1-12 ふくおか会館 1 階
TEL03-3512-0355
E-mail: info@habitat.or.jp URL : <http://www.habitat.or.jp>

〒810-0001
福岡県福岡市中央区天神 1-1-1 アクロス福岡 8F
TEL 092-724-7121 E-mail: fukuoka@habitat.or.jp

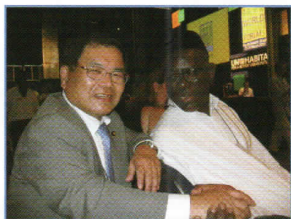
第5回世界都市フォーラム in リオデジャネイロ

第5回世界都市フォーラムが4月22日～26日にブラジルのリオ・デ・ジャネイロで開催されました。マリ・クリスティヌ国連ハビタット親善大使は、今回も国連ハビタットの最高責任者であるティバイジュカ博士のお招きを受けて参加しました。マリ・クリスティヌ親善大使は、世界都市フォーラムに第3回会議から毎回参加しています。



オープニングセレモニー

世界都市フォーラムは、国連ハビタットが2年に1度主催する国際会議で、都市問題に関する諸国の経験、政策、共通の課題などについて意見交換をします。今回の世界都市フォーラムには、世界の150か国から、合計13,718人が参加しました。今回の世界都市フォーラムは、都市における格差是正がテーマでした。現在世界人口の半数が都市に住んでいますが、50年後には世界人口の3分の2が都市に住むことになります。課題になるのが、都市で急拡大している貧困問題の解決であり、だれもが、住居、安全な飲み水と衛生設備を確保して尊厳ある生活ができるように、かつ、環境にやさしい、持続性のある成長ができるようにしなければなりません。



ハビタット議員連盟事務局を務める竹本直一衆議院議員も出席され、多くの要人との意見交換をされました。



米国のヒラリー・クリントン国務長官は、都市化がもたらす困難と問題に立ち向かうために、国連ハビタットの役割は極めて重要であると強調しました。

国連ハビタットのティバイジュカ博士は、こう語りました。

「今後の数世代にわれわれが残す世界がどのようなものになるかを真剣に考えなければならない。今後わずか2世代のうちに、世界人口の70%が都市に住むようになる。そのときの世界はどうなっているのだろうか。そのときに、極貧状態にある人口の割合は何パーセントだろうか。都市がどれだけ地球を汚染しているだろうか。都市の中で生じる格差の拡大を改善するには、今回の会議で討議してきたようにいろいろな方法がある。しかし、われわれの子どもたちに適切な都市環境を整えるには、そのための強い政治的な意思を持たなければならない。そして、今ただちに行動を起こさなければならない」次の第6回都市フォーラムは2012年にバーレーンで開催される予定です。



アンナ・ティバイジュカ国連ハビタット事務局長と



会場にて

イベント・活動報告

日本ハビタット協会主催のシンポジウムを開催

『国連で働くということ～世界のために働くってこんなに楽しい～』

3月14日(日) 青山学院アスタジオにて日本ハビタット協会主催のシンポジウム『国連で働くということ～世界のために働くってこんなに楽しい～』が開催されました。日曜日にもかかわらず146名の方々にご参加いただくことができました。

パネリストに、明石康氏(元国連事務次長)、井口典夫氏(青山学院大学教授)、廣野良吉氏(成蹊大学名誉教授)、星野幸代氏(国連ハビタット福岡本部部長補佐官・イラク担当専門官)をお招きし、実際に国際活動をされている方々の生の声を聞くことのできる大変貴重な時間となりました。

各パネリストが国連でのキャリアを選んだ動機や経緯から始まり、さまざまな実体験の話をして下さいました。実際に現場で仕事をされている方々の話はとても興味深く、参加されたみなさまが聞き入っておられました。平和のため、苦しんでいる人々の支援のためという高い目標をもって仕事ができる、苦しいことがあっても高い目標が生きがいをもたらしてくれる、というパネリストの方々の発言は、参加者の方々に深い感銘を与えたように感じました。



質疑応答では、参加者からさまざまな質問がパネリストの方々に投げかけられました。それに対して、各パネリストが丁寧に大変示唆に富んだ回答をして下さいました。予定時間では足りなかったため、急遽閉会式後に30分ほど質疑応答を行うことになりました。和やかな雰囲気の中、次々と質問が飛び交いました。



今回のシンポジウムでは、国連で働くことに焦点を置きましたが、世界の苦しんでいる人々のために何かをするには、国連そのものでなくてもできることはたくさんあります。国連を支えているのは、NPO団体・NGO団体や世界の市民です。私ども日本ハビタット協会の活動にご支援、ご協力下さることは、世界の困っている人々に手を差し伸べることになります。今後とも私どもの活動にご理解、ご協力いただけますようお願い申し上げます。

会場を提供して下さいました青山学院大学様をはじめ、ご協力いただきました方々に心より厚く御礼申し上げます。